

心理学

Psychology

准教授 松井 三枝 Mie Matsui
特命助教 片桐 正敏 Masatoshi Katagiri

◆ 研究概要

- 1) 統合失調症における認知機能障害の神経機構の解明
- 2) 前頭葉機能の役割とその障害の神経基盤に関する神経心理学的・神経機能画像的手法を用いた総合的研究
- 3) 記憶の神経機構と記憶障害の病態解明に関する神経心理学的研究
- 4) 脳構造および脳機能の発達と性差についての脳画像的・認知科学的研究
- 5) 高次脳機能障害のリハビリテーションの開発と効果研究

◆ 著書

- 1) 松井三枝：認知発達の脳科学的基盤. 発達科学ハンドブック4「発達の基盤：身体，認知，情動」根ヶ山光一，仲真紀子編，105-118，新曜社，東京，2012.

◆ 原著

- 1) Ibuki K., Watanabe K., Yoshimura N., Kakimoto T., Matsui M., Yoshida T., Origasa H., and Ichida F. : The improvement of hypoxia correlates with neuroanatomical and developmental outcomes; Comparison of mid-term outcomes in infants with transposition of the great arteries or single ventricle physiology. *J. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, 143: 1077-1085, 2012.
- 2) Uematsu A., Matsui M., Tanaka C., Takahashi T., Noguchi K., Suzuki M., and Nishijo H. : Developmental trajectories of amygdala and hippocampus from infancy to early adulthood in healthy individuals. *PLoS ONE*, 7: e46970, 2012.
- 3) 三浦佳代子*, 足立耕平, 小池 敦, 馬場啓至, 松井三枝：左側頭葉前部切除例における言語性記憶障害と記銘方略の関連. *心理学の諸領域*, 1: 10-17, 2012.
- 4) 星野貴俊, 松井三枝：健常青年における統合失調型パーソナリティ傾向と Quality of Life との関連. *心理学の諸領域*, 1: 27-34, 2012.

◆ 総説

- 1) 松井三枝：統合失調症の認知機能改善療法. *Schizophrenia Frontier*, 13: 28-33, 2012.
- 2) 柿本多千代, 松井三枝, 市田蒔子：ACHDの心理学的特徴と心理的ケア. *Heart*, 12: 71-78, 2012.

◆ 学会報告

- 1) Matsui M., Uematsu A., Tanaka C., Tanaka M.M., Noguchi K., Takahashi T., Nishijo H., and Suzuki M. : Age-related volumetric changes of hippocampus and amygdala from healthy infants to adults. *International Neuropsychological Society 40th Annual Meeting*, 2012, 2, 15-18, Montreal.
- 2) Miura K. *, and Matsui M. : A study of factors related to the selection and use of memory strategy: from the perspective of metamemory. *10th Tsukuba International Conference on Memory*, 2012, 3, 4-6, Tokyo.
- 3) Matsui M., Takeuchi A., Katagiri M., Matsuda Y., and Suzuki M. : Deficit in shifts of attention to different levels of global-local stimuli in patients with schizophrenia. *Cognition in Schizophrenia 2012: A Satellite Meeting of the Schizophrenia International Research Society*, 2012, 4, 14, Florence, Italy.
- 4) Katagiri M., Miya K., Miyawaki T., and Matsui M. : Do individuals with autism spectrum disorder have deficits in disengagement and/or multimodal processing? *The 20th World Congress of the International Association for Child and Adolescent Psychiatry and Allied Professions*, 2012, 7, 21-25, Paris, France.
- 5) 片桐正敏, 松井三枝, 河西哲子, 室橋春光：Local から Global への注意の切り替えの問題—アスペルガー症候群

での検討一. 富山大学大学院生命融合科学教育部シンポジウム, 2012, 1, 12, 富山.

- 6) 松井三枝, 植松明子, 田仲千秋, 梅野克巳, 高橋 努, 野口 京, 鈴木道雄, 西条寿夫 : Developmental Trajectories of Hippocampus and Amygdala from Infancy to Early Adulthood in Healthy Individuals. 富山大学大学院生命融合科学教育部シンポジウム, 2012, 1, 12, 富山.
- 7) 柿本多千代, 松井三枝, 市田蒔子, 平井忠和, 芳村直樹 : 先天性心疾患患者の心理的特徴. 第 14 回日本成人先天性心疾患学会. 2012, 1, 14-15, 東京.
- 8) 白石 公, 丹羽公一郎, 賀藤 均, 落合亮太, 市田蒔子, 市川 肇, 池田智明, 中西宣文, 赤木禎治, 八尾 篤, 中西敏雄, 松井三枝, 城戸佐知子 : 成人先天性心疾患の診療体制の構築. 第 14 回日本成人先天性心疾患学会, 2012, 1, 14-15, 東京.
- 9) 片桐正敏, 松井三枝 : 抽象的推論と実行機能の関係. 日本発達心理学会第 23 回大会, 2012, 3, 9-11, 名古屋.
- 10) 片桐正敏 : 実行機能の発達は言語発達を予測する. 日本発達心理学会第 23 回大会, 2012, 3, 9-11, 名古屋.
- 11) 伊丸岡俊秀, 國見充展, 松田幸久, 松本 圭, 松井三枝, 西条寿夫 : 高不安者は課題関連の脅威刺激処理を抑制する. 日本心理学会「注意と認知」研究会第 10 回会宿研究会, 2012, 3, 18-20, 名古屋.
- 12) 片桐正敏, 河西哲子, 松井三枝, 室橋春光 : アスペルガー障害は局所から広域への注意レベルの切り替えの困難を抱えている. 日本認知心理学会第 10 回大会, 2012, 6, 2-3, 岡山.
- 13) 白石 公, 丹羽公一郎, 賀藤 均, 八尾厚史, 市田蒔子, 松井三枝, 市川 肇, 大内秀雄, 中西宣文, 池田智明, 赤木禎治, 厚生労働省研究班 : 成人に達した先天性心疾患の診療体制の確立に向けた総合的研究. 第 48 回日本小児循環器学会学術集会, 2012, 7, 5-7, 京都.
- 14) 松井三枝, 柿本多千代, 市田蒔子, 中澤 潤, 八木原俊克 : ベイリー検査の有用性と臨床応用. サテライトシンポジウム Bayley 式乳幼児発達評価法第 3 版実践講習会, 第 48 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 2012, 7, 8, 大宮.
- 15) 星野貴俊, 松井三枝 : 統合失調症患者における運轉行動の実態と認知特性—家族へのアンケート調査による予備的検討一. 第 182 回北陸精神神経学会, 2012, 7, 15, 福井.
- 16) 三浦佳代子*, 松井三枝 : 学習判断における記憶方略の影響. 日本心理学会 76 回大会, 2012, 9, 11-13, 東京.
- 17) 松本 圭, 西山志満子, 村中泰子, 瀧波賢治, 松井三枝 : 勤労者を対象とした短期集団認知行動療法の効果—セッション毎の気分変化の検討一. 日本心理学会 76 回大会, 2012, 9, 11-13, 東京.
- 18) 西山志満子, 松本 圭, 村中泰子, 瀧波賢治, 松井三枝 : 勤労者を対象とした短期集団認知行動療法の効果—介入前後における効果指標の検討一. 日本心理学会 76 回大会, 2012, 9, 11-13, 東京.
- 19) 松井三枝 : ワークショップ「覚醒下手術と神経心理学」指定討論. 日本心理学会 76 回大会, 2012, 9, 11-13, 東京.
- 20) 松井三枝 : ワークショップ「コミュニケーション基盤の発達と脳機能の特殊化・可塑性」指定討論. 日本心理学会 76 回大会, 2012, 9, 11-13, 東京.
- 21) 三浦佳代子*, 松井三枝 : 健常者における言語性対連合課題時の記憶方略利用と情動の関連. 第 36 回日本神経心理学会総会, 2012, 9, 14-15, 東京.
- 22) 大塚貞男* : 心理検査結果に基づく認知面の変化に関する検討—問題解決に焦点を合わせて介入を行なった解離性障害の事例一. 日本心理臨床学会第 31 回大会, 2012, 9, 14, 日進, 愛知.
- 23) 三浦佳代子*, 松井三枝 : 課題遂行方略の効果的利用に対するアパシーの影響. 第 17 回日本認知神経科学学会学術集会, 2012, 9, 29-30, 東京.
- 24) 星野貴俊, 松井三枝 : 大学生における統合失調症型パーソナリティと Quality of Life の関連. 第 17 回日本認知神経科学学会学術集会, 2012, 9, 29-30, 東京.
- 25) 田中ミルタ恵*, 松井三枝 : 脳梁形態の健常発達—MRI による検討一. 第 17 回日本認知神経科学学会学術集会, 2012, 9, 29-30, 東京.
- 26) 三浦佳代子*, 松井三枝 : メタ記憶のモニタリング機能に関する研究—学習判断の正確さに対する抑うつ・前頭葉機能の影響—. 第 47 回北陸心理学会大会, 2012, 10, 7, 金沢.
- 27) 片桐正敏, 宮 一志, 松井三枝 : 注意からみた自閉症スペクトラム障害のマルチモーダル処理. 第 47 回北陸心理学会大会, 2012, 10, 27, 金沢.
- 28) 片桐正敏 : 自閉症スペクトラム障害のある子どもにおけるマルチモーダル処理. 第 53 回日本児童青年精神医学会総会, 2012, 11, 1, 東京.
- 29) 酒井朋子, 平田 聡, 竹下秀子, 松井三枝, 三上章允, 濱田 譲, 松沢哲郎 : 胎児期から乳児期の発達原理に基

づくヒトの脳化の進化的基盤の解明. 第 66 回日本人類学会大会, 2012, 11, 2-4, 東京.

- 30) 星野貴俊, 松井三枝 : 統合失調症型パーソナリティと主観的認知機能評定との関連. 第 12 回精神疾患と認知機能研究会, 2012, 11, 10, 東京.
- 31) 星野貴俊, 松井三枝 : 統合失調症患者の運転行動と日常的認知機能との関連—家族への調査の検討から— . 第 5 回運転と認知機能研究会, 2012, 12, 1, 東京.
- 32) 松井三枝 : 統合失調症のための認知リハビリテーションと機能改善. 富山大学大学院研究推進事業シンポジウム: 神経機能回復の新地平, 障害とその代償性潜在能力の生命科学的研究会, 2012, 12, 6, 富山.
- 33) 西山志満子, 高橋 努, 古市厚志, 松岡 理, 樋口悠子, 住吉佐和子, 上野舞里子, 松井三枝, 住吉太幹, 倉知正佳, 鈴木道雄 : 統合失調症の各病期における自我障害の横断的比較. 第 16 回日本精神保健・予防学会, 2012, 12, 15-16, 東京.
- 34) 星野貴俊, 松井三枝 : 健常青年における統合失調症型パーソナリティと主観的認知機能との関連. 第 16 回日本精神保健・予防学会, 2012, 12, 15-16, 東京.

◆ その他

- 1) 松井三枝 : 統合失調症の認知機能と心理的側面 1, 平成 23 年度富山市統合失調症家族教室, 2012, 2, 28, 富山.
- 2) 松井三枝 : 統合失調症の認知機能と心理的側面 2, 平成 23 年度富山市統合失調症家族教室, 2012, 3, 8, 富山.
- 3) 片桐正敏 : 自閉症スペクトラム障害のある子どもの聴覚処理の特異性—近赤外線スペクトロスコーピーによる検討— . 北陸発達科学研究会, 2012, 3, 15, 上越.
- 4) 松井三枝 : 統合失調症の理解と認知機能の解明について. 富山県立ふるさと支援学校研修会, 2012, 6, 18, 富山.
(招待講演)
- 5) 松井三枝 : 精神疾患における運転特性の研究. とやま産学官金交流会 2012, 2012, 11, 14, 高岡.
- 6) 松井三枝 : 成人に達した先天性心疾患患者の心理・行動の特徴とその関連要因の検討. 厚生労働省科学研究費補助金循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業「成人に達した先天性心疾患患者の診療体制の確立に向けた総合的研究」研究成果資料, 243-259, 2012.
- 7) 松井三枝 : 臨床心理専門家養成のための医療実習に関する実態調査. 富山大学杉谷キャンパス一般教育研究紀要, 40: 111-114, 2012.